

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 4/15



山科区役所ホームページアドレス
<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区栂辻池尻町14-2
電話592-3050・FAX502-1639
京都市印刷物第301019号

【目次】

| | |
|--|----|
| 平成30年度の山科区における主な事業..... | 3 |
| 平成30年度 山科 “きずな” 支援事業の募集について | 7 |
| 明治150年記念全区リレー事業 土木遺産を巡る山科疏水ウォーキング | 7 |
| 5月は赤十字運動月間です | 8 |
| やましなGOGOカフェ | 9 |
| 山科・醍醐やんちゃワールド2018..... | 9 |
| 早期発見があなたの命を守ります がん検診のお知らせ | 10 |
| IoTを用いた「土砂災害に強いまちづくりプロジェクト」に 関する協定を締結..... | 11 |
| 情報掲示板 | 12 |
| 京都いつでもコール | 18 |
| 生活安全スポットニュース | 19 |
| 京都市市民憲章推進者区長表彰 | 19 |
| 市政懇談会が開催されました | 20 |
| 「山科区民花の回廊募金」でヤマザクラを植樹しました！ | 20 |
| 区民ボウリング大会 百々体育振興会チームが4年ぶりの優勝！ グランドチャンピオン杯 山階南体育振興会チームが2年連続で優勝！ | 21 |
| 第55回 連載 区民活動きずなりレー | 22 |

○平成30年度の山科区における主な事業

やましな輝きプロジェクト

やましな輝きプロジェクトって？

山科区民の一人ひとりがいきいきと輝き、活躍できる「住みやすい」
「住み続けたい」まちづくりを推進

+

山科区の魅力を広く情報発信「住みたい」「住んでみたい」と感じて
もらえる「輝くまち」を構築

文化芸術

●能・狂言体験学習

区内小学校の6年生を対象とした能・狂言の体験学習を実施します。

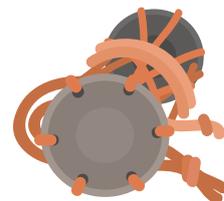
●子ども音楽体験ワークショップ

身近に楽器に触れることのできるワークショップやミニコンサートを開催します。

●明治150年記念全区リレー講座

「土木遺産を巡るウォーキング」

(7ページに詳細)



健康長寿

●地域における健康づくり事業

健康情報誌「山科健康づくりだより」の発行やがん検診などの受診を推進します。また、ボランティアや地域団体とともに健康教室を開催し、お口の機能を保つ「健口体操」や適度な運動を生活に取り入れる取組を実施します。



●こころの健康寿命延伸事業

清水焼の絵付けと地産野菜を使ったクッキング等、体験事業を通じて認知症予防に役立つ生活習慣を提案します。



●健康ウォーキングの推進

健康づくりサポーター(キャット・ハンズ)と名所を巡る健康ウォーキングを実施します。

また、山科区公式アプリ「やましなプラス+」において、利用者が日々歩いた歩数に応じて買い物等に使える「やましなポイント」を付与する健康ウォーキング事業を推進します。

子育て

●子育て応援フェア

乳幼児のママ・パパやプレママ・プレパパに1日楽しんでいただけるイベントを山科区保育園まつりと共同で開催します。



安心・安全

●IoTを用いた土砂災害に強いまちづくりプロジェクト

安朱学区をモデル学区として、土砂災害に強い地域づくりを目指し、京都大学などと連携しながら土砂災害情報の収集を進め、地域防災力の向上を図ります。



●笑顔と花いっぱいプロジェクト・防犯カメラ設置促進事業

防犯カメラを大幅に増設するとともに、区内の主な幹線道路にきれいな花が咲いたプランターを設置し犯罪が発生しにくい環境を整備します。

●空き家対策の推進

空き家問題を地域を挙げて解決するため、平成30年2月に自治連合会や学識経験者、不動産業界団体、弁護士等からなるプロジェクトチームを設立しました。今後、空き家の売却や賃貸等が促進されるよう取組を進めていきます。

経済

●山科行き旅行商品の開発

山科の見どころを満載した旅行商品を観光関連事業者の皆様と開発し、観光客の誘致を図ります。

●京焼・清水焼の魅力発信プロモーション

山科が誇る伝統工芸品「京焼・清水焼」の魅力を広く全国の方に知っていただき、購入につなげていくためのプロモーション活動を展開します。



問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

東山自然緑地の再整備

区民の憩いの地となっている東山自然緑地を、トイレやベンチ、園路等の整備や、桜などの樹木の植栽を通して、「花木を楽しむ京都の新しい花の名所」に再整備を行います。

平成30年度は、安朱橋から西側について順次整備を進めていきます。

問合せ

市みどり政策推進室(電話741-8600)



春の琵琶湖疏水沿いの
東山自然緑地

京都刑務所(国有地)の活用の検討

京都刑務所は、昭和2年に、当時はまだのどかな田園風景が広がる現在地に移転されましたが、その後90年が経過する中で宅地化が進むとともに、地下鉄東西線や京都高速道路が開通し交通利便性が飛躍的に高まるなど、周辺環境は大きな変貌を遂げました。

現在、市内の都市部で約10ヘクタール(3万2千坪)という広大な土地を確保することは極めて難しく、京都市では、この土地の活用が山科区の魅力あるまちづくりはもとより、京都全体の発展にも大きく寄与するものと考えています。

このため、これまでから、国に対して刑務所の移転をはじめとした有効活用を要望してきましたが、今年度に、区民の皆様のご意見等をお聞きしながら、山科区の将来像とまちづくりを見据えた跡地の活用案を取りまとめることとしており、国に提示していきます。

問合せ 市プロジェクト推進室(電話222-3984)



これらの事業を通して、魅力ある山科のまちづくりを進めてまいります。

京都市長 門川 大作





やましなプラス+

「やましなプラス+」ダウンロード(無料)、iTunes AppStoreまたはGooglePlayで「やましなプラス」と検索するか、左記QRコードからアプリをダウンロード(無料)



App Store



Google Play

○平成30年度 山科“きずな”支援事業の募集について

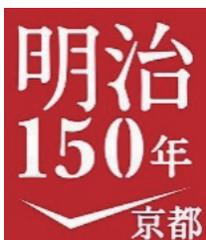
山科ならではの地域力を活かした取組に補助金を交付し、区役所が区民の皆様の主体的なまちづくりを支援する「山科“きずな”支援事業」。今年度は5月初旬から募集を開始します。

詳細は、山科区役所ホームページ、「市民しんぶん山科区版5月15日号」等で改めてお知らせします。



問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

○明治150年記念全区リレー事業 土木遺産を巡る山科疏水ウォーキング



明治150年記念全区リレー事業とは

明治期にちなんだ講演会やまち歩き等を全区リレー形式で開催します。

日時 5月20日(日)午前10時～

講師 高橋良和氏(京都大学大学院工学研究科教授)

集合場所 地下鉄「山科」駅改札口前(音の広場)

コース 地下鉄山科駅→山科疏水沿
い(日本最初の鉄筋コンク
リート橋(11号橋)等)→地下
鉄御陵駅

定員 50名(抽選)

費用 無料

申込方法 4月13日(金)～5月2日(水)に、①催し名②住所③電話
番号④参加者全員の氏名(ふりがな)を申込先へ

申込・問合せ 京都いつでもコール(電話661-3755、FAX661-5855)

当日の持ち物 参加証、飲み物、歩きやすい服装と靴、明治150年記念全
区リレー・スタンプカード(お持ちの方のみ)



スタンプラリーも同時開催

<スタンプ4個でもれなく!>

京都市営地下鉄1 dayフリーチケット

<スタンプ8個以上で抽選で20名様に>

ランチボックス&お箸セット



○ 5月は赤十字運動月間です

日赤は国内外での自然災害等発生時の救護活動をはじめ、救急法等各種講習の普及、輸血用献血の安定供給など、人道的使命を果たすために活動しています。これらの活動は皆様からお寄せいただく活動資金に支えられています。

こうした幅広い活動を継続し、さらに充実させていくため、日赤の活動資金にご協力をお願いいたします。

問合せ 日赤京都府支部(電話541-9326)

区まちづくり推進担当(電話592-3088)



○ やましなGOGOカフェ



話し合いの
テーマは
自由

話し合いたい
テーマを挙げて



グループに分かれて楽しくトーク

山科について知りたい、興味のあることを一緒に考えてみたい…。そんなあなたにピッタリの交流の場です。

日時 5月26日、7月21日、10月27日、1月26日(土)

午前10時～午後0時30分

場所 区役所2階大会議室

参加費 無料

申込方法 区役所ホームページの申込フォーム又は、申込先に、①氏名
②年齢③お住まいの市区町村④連絡先(電話番号・Eメール
アドレス)を添えてお申込みください。

申込・問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

○ 山科・醍醐やんちゃワールド2018



午前中は、地元の京都橘大学吹奏楽部の楽しい音楽会。午後は、チャレンジ・工作コーナーに加え、お仕事コーナーがオープンします。乳幼児コーナーは終日開催します。

日時 5月19日(土)午前10時～午後3時

場所 山階小学校
(西野大手先町21)

対象 乳幼児親子、小学校児童

費用 無料

申込 不要



問合せ 市育成推進課(電話746-7610)

市児童館学童連盟(電話682-6260)

○ 早期発見があなたの命を守ります がん検診のお知らせ

下記の日程で検診を定期実施しています。

胸部検診は65歳以上の方に年1回の受診が義務付けられています。

火・木曜日の胃がん・大腸がん検診時に予約制(時間指定)で肺がん検診を受けられます。

| 検診の種類 | 日時 | 費用 |
|--|---|-----------------------|
| 胸部(結核・肺がん) 対象：結核／15歳以上 肺がん／40歳以上 方法：胸部X線検査 | 毎月第2・4金曜日 9:00～10:30 受付：区役所1階X線撮影室前 | 無料(喀痰検査が必要な場合は1,000円) |
| 大腸がん 対象：40歳以上 方法：便潜血検査 *事前に検査容器を受け取ってください。 | 毎週火・木曜日 8:30～11:00 受付：区役所1階健康長寿推進課(①-1番窓口) | 300円 |
| 胃がん (注)参照(予約制。問い合わせ先へ電話) 対象：50歳以上(2年に1回) 方法：バリウムによる胃部X線検査 | 毎週火・木曜日 9:00～(時間指定) 受付：区役所1階健康長寿推進課(①-1番窓口) | 1,000円 |

(注)受診年の12月31日時点で偶数年齢の方(ただし、奇数年齢の方でも前年に本市胃がん検診を未受診の場合は受診可)

<集団健診>

胸部(結核・肺がん)、大腸がん検診を受診できます。

実施日 5月11日(金)(山階南小学校) 5月15日(火)(陵ヶ岡小学校)

受付 いずれも午後2時～午後3時30分

※胸部検診は脱衣が必要です。薄手の無地のTシャツなどをご用意ください。

問合せ 区健康長寿推進課健康長寿推進担当(電話592-3222)



○IoTを用いた「土砂災害に強いまちづくりプロジェクト」に関する協定を締結

3月23日(金)に京都大学防災研究所巨大災害研究センター、山科区安朱学区(自治会連合会、安朱小学校)、(公財)京都高度技術研究所、山科区役所の4者で協定を締結しました。

「IoT」とは、ちょっと聞き慣れない言葉ですが、モノがインターネットとつながることで、わたしたちの生活が便利になったり、安全になったりする取組のことです。今回、安朱学区の山の中に、土壌の水分の量を測るセンサーなどを埋め込み、土砂災害に関係する情報を自動的に集めるとともに、安朱学区の住民や小学生の皆さんが自宅で図った雨量などをコンピュータに



蓄積し、将来的には人工知能を活用して土砂災害の危険予測を目指そうとするものです。

この取組を通じて、住民の皆さんの防災意識が一層高まり、地域防災力が向上することが期待されます。

待されます。

問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

| | |
|--------------------------|----------|
| 総人口／ | 134,515人 |
| 男性／ | 63,632人 |
| 女性／ | 70,883人 |
| 世帯数／ | 61,106世帯 |
| 平成30年3月1日現在 (山科区推計人口) | |

○ 情報掲示板

相 談

| 相 談 | 日 時 | 問い合わせ先 |
|--|------------------------------|-------------------------------------|
| 弁護士による京都市民 法律相談 | 毎週水曜日(閉庁日を除く) 13:15～15:15 | 区まちづくり推進担当 (電話592-3088) |
| ※予約(問い合わせ先に電話または来所) 相談日の週の月・火曜日8:30～17:00 相談日当日8:30～14:45 ※定員12名(先着順) | | |
| 司法書士による 無料登記・法律相談 | 5月8日(火) 13:30～15:30 | 京都司法書士会 (電話241-2666) |
| 無料行政相談 | 5月10日(木) 13:30～16:00 | 区まちづくり推進担当 (電話592-3088) |
| 行政書士の市民困りごと 無料相談 | 5月15日(火) 13:30～16:00 | 京都府行政書士会 第6支部事務局 (電話692-2500) |

※相談場所はいずれも区役所2階第2会議室

保 険 ・ 年 金

■国民健康保険、後期高齢者医療制度からのお知らせ

<保険料の納付には口座振替が便利です>

口座振替をご利用いただくと、毎月納めに行く手間が省け、納め忘れの心配もありません。

申し込み方法 領収書など保険証の番号のわかるもの、預(貯)金通帳、
預(貯)金通帳の届出印をお持ちのうえ、預金口座のある
金融機関、郵便局又は問合せ先へ

問合せ先 区保険年金課資格担当(電話592-3105)

<保険料の納め忘れはありませんか>

4月は問合せ先にて、夜間の開庁日を設けています。

日時 4月19、26日(木)17:15～19:30

問合せ先 区保険年金課徴収推進担当(電話592-3107)

<平成30年度の後期高齢者医療保険料の額や納付方法について>

①特別徴収(年金からの引落とし)の方

平成29年度から引き続き特別徴収の方については、平成30年2月と同額の保険料額を、4月、6月、8月の年金から特別徴収します。

平成30年度の正式な保険料額と、10月以降の納付額については、7月にお知らせします。

平成30年4月から特別徴収が始まる方については、4月、6月、8月に特別徴収する保険料額のお知らせを4月に別途お送りします。

②普通徴収(納付書による納付又は口座振替)の方

平成30年度の正式な保険料額と7月からの納付額については、7月にお知らせします。

問合せ先 区保険年金課資格担当(電話592-3105)

■平成30年度介護保険料通知書の送付

65歳以上の方(介護保険第1号被保険者)を対象に、今年度の介護保険料の通知書を4月下旬までに送付します。通知書に納付書がついている場合、納期限までに最寄りの金融機関又は、ゆうちょ銀行(郵便局)でお納めください。

なお、今回の通知は、平成29年度の市民税額をもとに仮計算したものです。平成30年度市民税額確定後の7月に、保険料を再計算した通知書を送付します。

<介護保険料特別徴収額の変更>

平成28年中に一時的な所得があり、平成29年度の保険料が大きく変更になった方は、申請により、平成30年8月に支払われる年金から、引き落とし額を変更できる場合があります。5月中に、問合せ先でお手続きください。

問合せ先 区健康長寿推進課高齢介護保険担当(電話592-3290)

■学生納付特例制度のお知らせ

学生の方で、本人に前年の所得がない場合や所得が基準以下の場合
は、申請して承認されることにより、国民年金保険料の納付が猶予され
ます。※申請される場合は、学生証等が必要です

問合せ先 区保険年金課保険給付・年金担当(電話592-3109)

健康・長寿

■献血のお知らせ

| 日 程 | 時 間 | 場 所 |
|----------|-------------------------|---------------------------|
| 4月27日(木) | 10:00～11:30 12:30～16:00 | 百々自治会館(百々小学校) (西野山百々町) |
| 5月15日(火) | 10:00～11:30 12:30～16:00 | 山科市営住宅集会所 (西野様子見町) |

問合せ先 区健康長寿推進課地域支援担当(電話592-3214)

■“お口の健康”忘れないでね!

—成人・妊婦歯科相談—

日時 4月27日(金)9:00～10:30

対象 18歳以上の方、妊産婦の方

費用 無料

申し込み方法 不要

受付 区役所1階健康長寿推進課(①-1番窓口)

問合せ先 区健康長寿推進課健康長寿推進担当(電話592-3222)

■家族介護用品給付事業

在宅で寝たきりや認知症の高齢者を介護されている家族の方に、お
むつ等の介護用品と交換できる給付券を交付します。

対象 市民税非課税世帯に属する在宅で暮らす高齢者(65歳以上で要
介護4～5)を介護する家族の方

必要なもの 介護保険被保険者証(写しでも可)、世帯員全員の印鑑と、委任受領者の印鑑(朱肉用)

※6月1日以降に申請すると交付枚数が少なくなりますのでご注意ください。

申し込み方法・問合せ先

区健康長寿推進課高齢介護保険担当(電話592-3290)

暮らし

■ごみ減量の取組に関する助成制度

①コミュニティ回収登録団体等募集

対象 自主的に古紙類・古着類等を回収する、概ね10世帯以上で構成する住民団体または共同住宅の所有者・管理会社

助成額 住民団体：年間上限15,000円(応募時期により異なる)

共同住宅の所有者・管理会社：年間上限50,000円(応募時期、共同住宅数により異なる)

申し込み方法 平成31年3月29日(金)までに下記の場所で配布中の申込書に記入し提出

| | |
|---------------|--------------------------|
| 住民団体 | 山科エコまちステーション(電話366-0184) |
| 共同住宅の所有者・管理会社 | 市まち美化推進課(電話213-4960) |

②使用済てんぷら油回収登録団体等募集

対象 家庭から排出される使用済てんぷら油を定期的に回収する団体・個人

助成額 年間基本額5,000円(応募時期、回収拠点数により異なる)

申し込み方法 平成31年3月29日(金)までに問合せ先で配布中の申込書に記入し提出

問合せ先 山科エコまちステーション(電話366-0184)

③落ち葉等堆肥化活動団体募集

対象 落ち葉等の堆肥化を行う概ね10世帯以上で構成する住民団体

助成額 年間上限50,000円

申し込み方法 平成31年2月28日(木)までに問合せ先で配布中の申込書に記入し提出

問合せ先 山科エコまちステーション(電話366-0184)

子育て

■プレママ・パパ教室

生まれてくる赤ちゃんのこと・子育てのことを一緒に考えてみませんか。全3回の教室です。

内容 第1回：妊娠中のこと、お産のこと先輩ママとの交流会

第2回：赤ちゃんのいる生活、沐浴体験

第3回：赤ちゃんとお母さんの食事と歯の話、地域の子育て情報

対象 妊娠中の方とそのご家族

日時 第1回：5月11日(金)、第2回：18日(金)、第3回：25日(金)

場所 区役所2階第3会議室

(変更する場合がありますのでご確認ください)

申し込み方法 不要

費用 無料

問合せ先 区子どもはぐくみ室子育て相談担当(電話592-3259)

■子育て応援団サロン

子ども同士で遊んだり、親同士で気軽に話し合ったり、育児の楽しさを多くの人と共感できる出会いと交流の場です。

日時 毎月第3火曜日(8月除く)10:00～11:30

対象 乳幼児親子

場所 山科総合福祉会館

申し込み方法 不要

費用 無料

問合せ先 山科区社会福祉協議会(電話593-1294)

■地域子育て支援事業

「こいのぼりをつくろう」

日時 4月25日(水)14:00～15:30

対象 1歳以上の未就園児と保護者

費用 無料

申し込み方法 4月20日(金)までに問合せ先へ

問合せ先 アヴェ・マリア幼稚園(電話592-6404)

■山科図書館(電話581-0503)

■「おたのしみ会」

絵本の読み聞かせ

日時 4月21日(土)・5月19日(土)11:00～

■Head shouldersで遊ぼう！

英語の歌や読み聞かせ他

日時 4月28日(土)14:30～

■「赤ちゃんの会ーだっこらぶー」

絵本の読み聞かせ・パネルシアター

日時 5月7日(月)11:00～



■講演会「大人こそ絵本をー『戌』にことよせてー」

日時 5月12日(土)11:00～

■テーマ図書の展示と貸出

4月 一般書「チェンジャー新しい自分探し」 絵本「おかいもの」

5月 一般書「写真を撮る」 絵本「おでかけ」

移動図書館(電話801-4196)

■「こじか号」巡回

4月23日(月)

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小

4月25日(水)

10:00～10:40 場所 大塚小

11:00～11:40 場所 大宅小



○市民しんぶん山科区版の訂正について

市民しんぶん山科区版3月15日号2面「高齢者の被害ゼロ“やましな大作戦”」の記事のうち、寸劇写真の説明文章に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

誤 山科防災協会 → 正 山科防犯協会

申込・問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)

市政情報総合案内コールセンター

○京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)

電話(075)661-3755、FAX (075)661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール(ホームページから)



○生活安全スポットニュース

キャッシュカードを他人に渡さないで！

最近多発している手口がキャッシュカード手交型です。犯人グループが区役所や銀行員を名乗り、「医療費の払戻金があります」、「お使いのキャッシュカードの更新時期です」、「手続きに暗証番号が必要です」等の文言を使い、実際に自宅までキャッシュカードを受け取りに来るという手口です。



区役所、銀行員等がキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞くことはありません！

絶対に他人に

- ・キャッシュカードを渡さない！
 - ・暗証番号を教えない！
- を徹底してください。

問合せ 山科警察署(電話595-0110)

○京都市市民憲章推進者区長表彰

3月5日、京都市市民憲章推進者区長表彰式が行われました。

平成29年度の推進テーマ「文化の力で日本を元気に～暮らしの中にある日本文化を見つめ直そう」と5つの実践目標に基づき、活動を推進してこられた区民の皆様17名と1団体に、区長から表彰状が贈られました。



個人の部

| | | | |
|----|-------------|-----|--------------|
| 岡田 | 宏美 さん(勸修学区) | 富士原 | 新藏 さん(勸修学区) |
| 山本 | 義幸 さん(勸修学区) | 喜田 | 潤子 さん(鏡山学区) |
| 南 | 善江 さん(鏡山学区) | 大江 | 鹿雄 さん(音羽学区) |
| 佐藤 | 明男 さん(音羽学区) | 田副 | 立士 さん(音羽学区) |
| 梅田 | 文雄 さん(大宅学区) | 藤本 | 恒治 さん(大宅学区) |
| 村田 | 修一 さん(大宅学区) | 川邊 | 達雄 さん(山階南学区) |

谷口 勝 さん(山階南学区) 村井 穆次 さん(山階南学区)
麻野 純一 さん(百々学区) 加藤 誠司 さん(西野学区)
寺岡 洋子 さん(西野学区)

団体の部

勸修学区ボランティアセンターマスカット(勸修学区)

問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○ 市政懇談会が開催されました

3月14日、区民と市政をつなぐパイプ役としてご活躍されている山科区市政協力委員連絡協議会の各学区会長と門川京都市長との懇談会が開かれました。



懇談会では、澤田清一代表が、「自分たちの町は自分たちで守り、住み良い町にしていくことをモットーに取組を行っている。」と挨拶されました。

また、門川市長からは、日ごろの取組や活動に対する感謝と、市政の発展に向けたより一層の協力の呼びかけがあり、その後、市長と参加者との活発な意見交換が行われました。

問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○ 「山科区民花の回廊募金」でヤマザクラを植樹しました！

山科区を様々な花で自然豊かな潤いのある“まち”にしていくことを目的に実施する「山科区民花の回廊募金」。花と緑に彩られた美しいまちづくりにご賛同いただいた方々からの募金により、東山自然緑地(山科疏水公園)にヤマザクラを植樹しました。



3月8日には、募金者の皆様をお招きし、植樹式を開催しました。感謝状の贈呈のあと、ヤマザクラが、これから元気に根付き、春に美しい花が咲くようお願いを込めて、全員で土かけを行いました。



問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○区民ボウリング大会

**百々体育振興会チームが4年ぶりの優勝！
グランドチャンピオン杯**

山階南体育振興会チームが2年連続で優勝！

2月25日、今年度最後の山科区体育振興会連合会事業として、「第36回山科区民ボウリング大会」が開催され、百々体育振興会チームが4年ぶりとなる優勝を果たしました。

また、1年間に行われた区民大会や市大会などの総合成績順に学区を表彰する「グランドチャンピオン杯」の表彰式も同日行われ、市大会でも好成績をおさめた山階南体育振興会チームが2年連続で優勝の栄冠を勝ち取りました。

<ボウリング大会>

団体の部

| | |
|-----|------------|
| 優勝 | 百々体育振興会チーム |
| 準優勝 | 音羽体育振興会チーム |
| 三位 | 勸修体育振興会チーム |



ボウリング大会優勝の
百々体育振興会チームの皆様

個人の部

男子優勝 百々学区 開原 勉さん(702点)

女子優勝 音羽学区 盛岡 銘子さん(656点)

<グランドチャンピオン杯>

優 勝 山階南体育振興会チーム

二 位 百々体育振興会チーム

三 位 鏡山体育振興会チーム

問合せ 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！

○第55回 連載 区民活動きずなりレー

大人も子どもも世代を超えてサークル活動に

～小野学区～

小野学区では、「あなたが主役！ All only one」を合言葉として、世代を超えたつながりを作ってコミュニティの活性を目指す取組を進めています。その一つの取組として自治連合会、少年補導委員会、体育振興会グラウンドゴルフクラブが協力して「第1回 寒中グラウンドゴルフ交流会」を2月18日に小野小学校で開催しました。

集まったのは大人と子ども合わせて100人ほど。8つのグループに分かれ、小学校の校庭に作られたコースを回ります。子どもたちのほとんどは、プレーするのは初めて。クラブの握り方や足の置き方など、文字通り手取り足取り教えてもらいながらプレー開始です。最初は恐る恐るクラブを握っていた子どもたちもすぐに慣れて、元気に球を打ち始め、中にはホールインワンを出す子も。各グループ和気あいあいとプレーを楽しんでいました。



参加者のひとり、普段からグラウンドゴルフクラブに入ってプレーをしている加藤さんは「子どもと一緒にプレーする機会はなかなかないので、とてもよかった。子どもは覚えるのが早いね。ぜひこの後も続けてくれば」と話していました。終了後にはきつねうどんを皆で食べて暖まります。子どもたちからは「楽しかった」「またやりたい」「大人に負けて悔しかった」などと感想を聞くことができました。

大人も子どもも楽しめるグラウンドゴルフは交流にぴったりの競技ですが、そのためには道具が欠かせません。小野自治連合会会長の青木さんは「グラウンドゴルフでの多世代交流のアイデアはあったが、大人用のクラブしかなかったので、子どもの参加には無理がありました。今回山科区きずな支援事業で子ども用のクラブを揃えることができ、実現しました。」と言います。これから交流会だけでなく、普段から大人と子どもと一緒に練習するサークルにしていきたいそうです。

多世代交流のもう一つは沖縄の太鼓を持って踊るエイサーです。3月15日、老人クラブと小野小学校の初めての合同練習会が開催されました。太鼓の叩き方や足の運びを練習したり、お互いの演目を見せ合ったりと汗を流しました。今後は定期的に練習会を開く予定だそうです。

グラウンドゴルフとエイサーという、スポーツと文化の両面で世代を超えた交流が始まっている小野学区。活動が広がり、地域のつながりが強くなることを期待します。(京都市まちづくりアドバイザー佐藤友一)
問合せ 区総務・防災担当(電話592-3066)